体育学年末レポート

Ec3 32 平田蓮

日本語を母語とする人ならば、誰しもが敬語というものに馴染みがあるはずである。頭が良いクラスメイトも、人気の俳優も、総理大臣も、もちろんオリンピック選手も。人々から一目置かれている彼ら、彼女らも、また一目置いている私たちも日常的に敬語を使うからである。私たち一般人が届かないと思っているような彼らにも私たちと同じような一面がある。中学生の頃、同級生に 2020 年東京オリンピックの代表候補とまでいわれていた体操選手がいた。しかし、今彼女が何をしているか私は知らないし、おそらく私が彼女の情報を探して実際に東京オリンピック開催時に TV 放送をみることもない。私と、おそらく中学校にいた友人たちの間では、彼女は「オリンピック選手」ではなく、他の人たちと何ら変わりない「友人」のひとりに過ぎなかったからだ。